

# 令和9年度 専攻科入学者募集要項 入学案内



未来の技術を創る人を育てる

To foster people who will create the technology for the future

選抜方法	Web 出願受付	出願書類受付	選抜期日	合格発表日
推薦選抜 (大学との連携教育 プログラム含む)	令和8年4月8日(水) ~ 令和8年4月17日(金)	令和8年4月15日(水) ~ 令和8年4月21日(火)	令和8年 5月9日(土)	令和8年 5月19日(火)
学力選抜	前期	令和8年5月20日(水) ~ 令和8年5月28日(木)	令和8年 6月13日(土)	令和8年 6月23日(火)
	後期	令和8年10月1日(木) ~ 令和8年10月8日(木)	令和8年 11月7日(土)	令和8年 11月17日(火)
社会人特別選抜	令和8年10月1日(木) ~ 令和8年10月8日(木)	令和8年10月6日(火) ~ 令和8年10月9日(金)	令和8年 11月7日(土)	令和8年 11月17日(火)

独立行政法人 国立高等専門学校機構

**鹿児島工業高等専門学校**

National Institute of Technology (KOSEN), Kagoshima College

〒899-5193 鹿児島県霧島市隼人町真孝 1460-1

電話 (0995) 42-9014 (学生課教務係)

FAX (0995) 43-2584 (学生課)

# 目 次

教育基本方針、アドミッション・ポリシー  
・・・ 1

## 令和9年度専攻科入学者募集要項

I. 募集人員	・・・ 2
II. 選抜の方法	・・・ 2
III. 推薦選抜	・・・ 3
1. 出願資格	
2. 出願手続	
3. 選抜の方法	
4. 合格者の発表	
5. 入学確約書	
6. 入学手続	
7. 推薦選抜に不合格となった者の 取り扱い	
IV. 九州大学との連携教育プログラム	・・・ 7
1. 概要	
2. 募集人員	
3. 出願資格	
4. 出願手続	
5. 選抜の方法	
6. 合格者の発表	
7. 入学確約書	
8. 入学手続	
9. 科目一覧	
10. 修了要件及び卒業要件	
11. 諸経費	
V. 長岡技術科学大学との連携教育プログラム	・・・ 9
1. 概要	
2. 募集人員	
3. 出願資格	
4. 出願手続	
5. 選抜の方法	
6. 合格者の発表	
7. 入学確約書	
8. 入学手続	
9. 科目一覧	
10. 修了要件及び卒業要件	
11. 諸経費	
VI. 学力選抜	・・・ 11
1. 出願資格	
2. 出願手続	
3. 選抜の方法	
4. 合格者の発表	
5. 入学確約書	

6. 入学手続

VII. 社会人特別選抜 ・・・ 16

1. 出願資格
2. 出願手続
3. 選抜の方法
4. 合格者の発表
5. 入学確約書
6. 入学手続

VIII. その他 ・・・ 19

1. 学力選抜（後期）の実施の有無
2. 専門分野と志望する学科の関連
3. 入学者選抜に関する合理的配慮の提供
4. 検定料の返還
5. 個人情報取り扱い
6. 成績の開示（学力選抜）
7. Web 出願

## 入学案内

- |                                       |        |
|---------------------------------------|--------|
| 1. 設置                                 | ・・・ 23 |
| 2. 目的                                 |        |
| 3. 専攻及び入学定員                           |        |
| 4. 修業年限                               |        |
| 5. 専攻科の授業                             |        |
| 6. 修了要件                               |        |
| 7. 学士の学位取得                            |        |
| 8. 入学時に必要な諸経費                         |        |
| 9. 高等教育の修学支援新制度<br>(入学科・授業料の減免、給付奨学金) |        |
| 10. 奨学金制度                             |        |
| 11. 科目一覧                              |        |
| 12-1. 科目一覧<br>(九州大学との連携教育プログラム)       |        |
| 12-2. 科目一覧<br>(長岡技術科学大学との連携教育プログラム)   |        |

## 出願書類用紙

- ・ 専攻科入学志願者調査書（様式1：全選抜共通）
- ・ 推薦書（様式2：推薦選抜用）
- ・ 志望理由書（様式3：推薦選抜用）
- ・ 推薦書（様式4：社会人特別選抜用）
- ・ 受験承諾書（様式5：社会人特別選抜用）

## 成績の開示（学力選抜）

- ・ 成績開示申請書（様式6）

# 教育基本方針

## I. 教育理念

未来の技術を創る人を育てる

## II. 目的

専攻科（学士課程）は、高等専門学校における教育の基礎の上に、精深な程度において工業に関する高度な専門知識及び技術を教授研究し、もって広く産業の発展に寄与する創造的な人材を育成する。

## III. ミッション

1. 国際的に通用する創造性豊かで人格が優れた技術者を養成する。
2. 開発型の教育・研究に重きをおき、社会的・経済的価値あるものを創出していく。
3. 地域の産業、文化さらには生活を支えていく地域に根差した高専とする。

## IV. 育成する人材像

1. 人類の未来と自然との共存をデザインする技術者
2. グローバルに活躍する技術者
3. 創造力豊かな開発型技術者
4. 相手の立場に立ってものを考える技術者

# アドミッション・ポリシー

## I. 求める学生像（全専攻・大学連携教育プログラム共通）

- ①環境に配慮した「ものづくり」に興味があり、基礎学力が身についている人
- ②グローバルな視点や多様な考え方を理解し、協働して国際社会で活躍したい人
- ③自主的・継続的に学習や研究に取り組み、自己の向上を目指したい人
- ④課題解決に取り組む積極性と計画性を備えている人
- ⑤技術者として社会の発展に貢献したいという夢のある人

## II. 入学者選抜の基本方針

### 1-1) 推薦選抜

入学者の選抜は、出願資格（調査書、推薦書及び志望理由書、TOEIC スコア等）の内容により総合的に判定する。ただし、必要に応じて専攻（選択すべき系）ごとに面接を実施し、その結果を含め総合的に判定する場合がある。

### 1-2) 推薦選抜（大学連携教育プログラム）

入学者の選抜は、出願資格（調査書、推薦書及び志望理由書、TOEIC スコア等）の内容により総合的に判定する。ただし、必要に応じて専攻（選択すべき系）ごとに面接を実施し、その結果を含め総合的に判定する場合がある。

各大学は、推薦選抜の合格者に対して、「特別選抜」を実施する。

### 2) 学力選抜

入学者の選抜は、出願書類及び学力検査並びに面接の結果により総合的に判定する。

### 3) 社会人特別選抜

入学者の選抜は、出願書類及び面接の結果により総合的に判定する。

# 令和9年度専攻科入学者募集要項

## I. 募集人員

機械・電子システム工学専攻	8名
電気情報システム工学専攻	8名
建設工学専攻	4名

※「大学との連携教育プログラム」による人員を含む。

## II. 選抜の方法

入学者の選抜は、推薦選抜、学力選抜（前期・後期）及び社会人特別選抜とし、次の日程で行います。

選抜区分		選抜期日
推薦選抜（面接実施の場合）		令和8年5月9日（土）
学力選抜	前期	令和8年6月13日（土）
	後期（注1）	令和8年11月7日（土）
社会人特別選抜		令和8年11月7日（土）

注1 学力選抜（後期）は、「推薦選抜」及び「学力選抜（前期）」による入学予定者の状況により専攻ごとに実施の有無を決定します。実施の有無は、令和8年9月4日（金）までに本校ホームページ（<https://www.kagoshima-ct.ac.jp/>）に掲載します。

### Ⅲ. 推薦選抜

#### 1. 出願資格

次の各号のいずれにも該当する者

- (1) 令和9年3月高等専門学校卒業見込みの者
- (2) 在籍学校長が人物・健康ともに優れていると認め推薦する者
- (3) 本校に合格した場合、確実に入学する意思がある者
- (4) 高等専門学校の第1学年から第4学年の学年末成績の席次率（順位／在籍者数）について次の計算法で計算した結果が0.5以下（小数第2位を切り上げ）の者又は技術士第一次試験に合格した者。

$(1\text{年次の席次率}) \times 0.15 + (2\text{年次の席次率}) \times 0.15 + (3\text{年次の席次率}) \times 0.3 + (4\text{年次の席次率}) \times 0.4$

ただし、第4学年次編入学生にあっては、第4学年の学年末成績の席次率（順位／在籍者数）が0.5以下（小数第2位を切り上げ）の者

第3学年次編入学生の場合は、学生課教務係へご相談ください。

- (5) 英語については、次のいずれかを満たす者
  - ①TOEIC L&R 又は TOEIC L&R IP のスコアが 300 点以上
  - ②実用英検準2級以上
  - ③技術英検2級以上

#### 2. 出願手続

- (1) Web 出願受付 令和8年4月8日(水)午前9時から令和8年4月17日(金)午後4時まで。

- (2) 出願書類受付

期 間 令和8年4月15日(水)から令和8年4月21日(火)まで

(※郵送の場合 令和8年4月21日(火)必着)

時 間 午前9時から午後4時まで

場 所 鹿児島工業高等専門学校 学生課教務係

- (3) 志願者による Web 出願

志願者は、Web 出願サイトへの入力及び検定料（16,500 円 ※九州大学との連携教育プログラムへ出願する場合は、30,000 円）の納入を行い、Web 出願サイトから印刷した「写真票」及び出願書類を本校へ提出してください。Web 出願サイトへ顔写真データをアップロードしていない場合は、(5)に基づき、写真を貼り付けしたうえで、提出してください。

- (4) 出願書類の提出

志願者は、(5)出願書類に基づき、出願書類受付期間に一括して提出してください。

手続きが全て完了すると、申込完了メールが届きますので、そのメール受信をもって出願手続が完了となります。出願手続を完了していないと受験できませんので注意してください。なお、令和8年4月22日(水)を過ぎても申込完了メールが届かない場合は、学生課教務係まで問い合わせてください。

(5) 出願書類等

志願者は、次の書類等を取りまとめ、提出してください。

書 類 等	摘 要
写真票	Web 出願手続き完了後に発行される「写真票・受験票」を印刷し、「写真票」のみ切り取ったもの。顔写真をアップロードしていない場合は、写真を所定の位置に貼付してください。写真は、上半身・脱帽・正面向き（縦 5cm×横 4cm）で出願前 3 ヶ月以内に撮影したもの。
調査書（様式 1）・成績証明書	本校所定の用紙（様式 1）により在籍学校長が作成し厳封したもの。 なお、当該学校長が作成した成績証明書を添付してください。
推薦書（推薦選抜用）（様式 2）	本校所定の用紙（様式 2）により在籍学校長が作成し厳封したもの。
志望理由書（様式 3）	本校所定の用紙（様式 3）に記入してください。字数は 500 字程度とします。
技術士第一次試験合格証	技術士第一次試験合格証又は成績通知書の原本（該当者のみ） ※提出された合格証又は成績通知書は後日、返却します。
次のいずれか一つを提出すること。 ・300 点以上の TOEIC L&R テストの公式認定証 ・300 点以上の TOEIC L&R IP テストのスコアレポート ・実用英検準 2 級以上の合格証書又は合格証明書 ・技術英検 2 級以上の合格証書又は合格証明書	受験日が令和 7 年 4 月 1 日以降の TOEIC L&R テストの公式認定証の原本（顔写真付）または TOEIC L&R IP テストのスコアレポート（個人成績表の原本）を提出してください。複数回受験している場合は、そのうち一つだけを提出してください。なお、TOEIC L&R IP テストオンラインのスコアについては、本校主催以外は認めません。 実用英検及び技術英検については、合格証書または合格証明書の原本を提出してください。 ※提出された公式認定証等は後日、返却します。
その他	外国籍を有する者は、市町村長の発行する「住民票の写し」等、「永住者」の在留資格がわかるものを提出してください。

(注) 調査書、推薦書及び志望理由書の各様式は本校ホームページ(<https://www.kagoshima-ct.ac.jp/>)の「受験生の方へ」→「募集要項・入試書類」のページからダウンロードして使用してください。

(6) 出願に関する注意事項

- ① 出願書類に不備がある場合には、受け付けません。
- ② 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ③ 出願書類提出後は、記載事項の変更は認めません。
- ④ 受理した出願書類は、返還しません。
- ⑤ 検定料の返還については、「Ⅷ. その他」の「4. 検定料の返還」をご覧ください。

### 3. 選抜の方法

入学者の選抜は、出願書類（調査書、推薦書及び志望理由書、TOEIC スコアまたは英検合格証等）の内容をもって総合的に判定します。

ただし、必要に応じて専攻（選択すべき系）ごとに面接を実施し、その結果を含め総合的に判定する場合があります。面接を実施する者には、その旨を別途通知します。

#### (1) 配点

調査書	面接
40点	60点

調査書に基づき、第1学年から第4学年の学年末の席次率（順位／在籍者数）を次式により計算し、小数点以下については、小数点第4位以下を切り捨てて小数点第3位までの小数とし、「席次による調査書の評価」とする。

$$\begin{aligned} \text{席次による調査書の評価} = & (1\text{年次の席次率}) \times 0.15 + (2\text{年次の席次率}) \times 0.15 \\ & + (3\text{年次の席次率}) \times 0.3 + (4\text{年次の席次率}) \times 0.4 \end{aligned}$$

ただし、4年次編入学の場合は、4年次の学年末の席次率（順位／在籍者数）により行う。

「席次による調査書」の評価	点数
0.025 未満	40
0.025 ～ 0.050 未満	39
0.050 ～ 0.075 未満	38
0.075 ～ 0.100 未満	37
0.100 ～ 0.125 未満	36
0.125 ～ 0.150 未満	35
0.150 ～ 0.175 未満	34
0.175 ～ 0.200 未満	33
0.200 ～ 0.225 未満	32
0.225 ～ 0.250 未満	31
0.250 ～ 0.275 未満	30
0.275 ～ 0.300 未満	29
0.300 ～ 0.325 未満	28
0.325 ～ 0.350 未満	27
0.350 ～ 0.375 未満	26
0.375 ～ 0.400 未満	25
0.400 ～ 0.425 未満	24
0.425 ～ 0.450 未満	23
0.450 ～ 0.475 未満	22
0.475 ～ 0.500	21

ただし、技術士第一次試験の合格者は、「席次による調査書」の評価が0.5以上だった場合は、0.5とみなす。

(2) 日時・場所等（面接を実施する場合）

期 日	実施方法	時 間	場 所
5月9日（土）	面接	9：00～	鹿児島工業高等専門学校

◎面接開始 20 分前までに本校学生課に集合してください。

#### 4. 合格者の発表

合格者の発表は、令和 8 年 5 月 19 日（火）午前 11 時に本校学生課前掲示板に掲示するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。また、本校ホームページ（<https://www.kagoshima-ct.ac.jp/>）に合格者の受験番号を発表します。（掲載期間は 1 週間です。）

なお、電話等による合否の照会には一切応じません。

#### 5. 入学確約書

合格通知を受けた者は、令和 8 年 5 月 29 日（金）16 時（必着）までに本校所定の「入学確約書」を提出してください。

所定の期日までに提出しない者は、本校に入学する意思のない者として取り扱います。

#### 6. 入学手続

合格者には、令和 9 年 3 月初旬に別途通知します。

#### 7. 推薦選抜に不合格となった者の取り扱い

推薦選抜に不合格となった者で、学力選抜への出願を希望する者は、改めて検定料（16,500 円）を納入し、所定の出願書類を提出してください。（詳細については、「VI. 学力選抜」を参照ください。）

## IV. 九州大学との連携教育プログラム

### 1. 概要

令和9年度に鹿児島工業高等専門学校専攻科へ入学する学生を対象に、鹿児島工業高等専門学校と九州大学工学部融合基礎工学科が連携・協力して教育プログラムを実施します。(以下「連携教育プログラム」という。)

連携教育プログラムの学生は、鹿児島工業高等専門学校専攻科と九州大学双方へ在籍し、双方の教育課程(九大連携教育プログラム用)を受講します。

連携教育プログラムを修了した者は、九州大学から「学位」を授与され、鹿児島工業高等専門学校から専攻科「修了証」が交付されます。

### 2. 募集人員

機械・電子システム工学専攻 九大工学部・九州沖縄9高専連携教育プログラム 若干名  
電気情報システム工学専攻 九大工学部・九州沖縄9高専連携教育プログラム 若干名

### 3. 出願資格

「Ⅲ. 推薦選抜」の出願資格に記載のとおりとします。

### 4. 出願手続

#### ①鹿児島工業高等専門学校専攻科入学者選抜(推薦選抜)

「Ⅲ. 推薦選抜」の出願手続によるものとし、Web出願システム入力の際、大学との連携教育プログラム希望有無において「大学との連携教育プログラム(九州大学)希望」を選択します。

#### ②九州大学入学者選抜(特別選抜)

「令和9(2027)年度九州大学工学部編入学 九大工学部・九州沖縄9高専連携教育プログラム特別選抜学生募集要項」によるものとします。

### 5. 選抜の方法

九州大学は、鹿児島工業高等専門学校専攻科入学者選抜「推薦選抜」の合格者を対象に、「特別選抜」を実施します。

- ・出願期間：令和8年6月1日(月)～6月16日(火)(予定)
- ・選抜方法：口頭試問と提出書類による総合判定
- ・備考：九州大学の「特別選抜」前に、本校で面接を実施します。

### 6. 合格者の発表

#### ①鹿児島工業高等専門学校専攻科入学者選抜(推薦選抜)

- ・発表期日：令和8年5月19日(火)

#### ②九州大学入学者選抜(特別選抜)

- ・発表期日：令和8年7月27日(月)(予定)

## 7. 入学確約書

合格通知を受けた者は、所定の期日までに「入学確約書」を本校へ提出してください。  
所定の期日までに提出しない者は、入学する意思のない者として取り扱います。

## 8. 入学手続

合格者には、令和9年3月初旬に別途通知します。

## 9. 科目一覧

連携教育プログラムに係る専攻科の科目一覧については、入学案内の「12-1. 科目一覧（九州大学との連携教育プログラム）」を参照してください。

## 10. 修了要件及び卒業要件

専攻科が定める修了要件に加え、九州大学の卒業要件（A科目 19 単位以上【※】、B科目 8 単位以上、C科目 30 単位以上、合計 57 単位以上を修得すること。）を満たす必要があります。（A～C科目の分類は「12-1. 科目一覧（九州大学との連携教育プログラム）」を参照してください。）

なお、専攻科を修了するためには、すべての必修科目を含み 62 単位以上修得する必要があります。

※A科目は、本校専攻科の指定した科目を 24 単位以上修得し、これを九州大学側で 19 単位として一括認定します。

## 11. 諸経費

項 目	金 額	備 考
検定料	30,000 円	高専へ納付
入学料	282,000 円	大学へ納付
授業料（1年目）	535,800 円	大学へ納付
授業料（2年目）	535,800 円	大学へ納付
合 計	1,383,600 円	

## V. 長岡技術科学大学との連携教育プログラム

### 1. 概要

令和9年度に鹿児島工業高等専門学校専攻科へ入学する学生を対象に、鹿児島工業高等専門学校と長岡技術科学大学が連携・協力して教育プログラムを実施します。(以下「連携教育プログラム」という。)

連携教育プログラムの学生は、鹿児島工業高等専門学校専攻科と長岡技術科学大学双方へ在籍し、双方の教育課程（連携教育プログラム用）を受講します。

連携教育プログラムを修了した者は、長岡技術科学大学から「学位」を授与され、鹿児島工業高等専門学校から専攻科「修了証」が交付されます。

### 2. 募集人員

建設工学専攻 先進テクノロジー実践連携教育プログラム 若干名

### 3. 出願資格

「Ⅲ. 推薦選抜」の出願資格に記載のとおりとします。

### 4. 出願手続

#### ①鹿児島工業高等専門学校専攻科入学者選抜（推薦選抜）

「Ⅲ. 推薦選抜」の出願手続によるものとし、Web 出願システム入力の際、大学との連携教育プログラム希望有無において「大学との連携教育プログラム（長岡技術科学大学）希望」を選択します。

#### ②長岡技術科学大学入学者選抜（特別選抜）

長岡技術科学大学第3学年高等専門学校専攻科との連携教育プログラム特別選抜学生募集要項によるものとし、

### 5. 選抜の方法

長岡技術科学大学は、鹿児島工業高等専門学校専攻科入学者選抜「推薦選抜」の合格者を対象に、「特別選抜」を実施します。

- ・ 出願期間：令和8年5月26日(火)～5月28日(木)17時まで（必着）
- ・ 選抜方法：書類選考

### 6. 合格者の発表

#### ①鹿児島工業高等専門学校専攻科入学者選抜（推薦選抜）

- ・ 発表期日：令和8年5月19日(火)

#### ②長岡技術科学大学入学者選抜（特別選抜）

- ・ 発表期日：令和8年6月11日(木)

### 7. 入学確約書

合格通知を受けた者は、所定の期日までに「入学確約書」を本校及び長岡技術科学大学へ提出し

てください。

所定の期日までに提出しない者は、入学する意思のない者として取り扱います。

## 8. 入学手続

合格者には、令和9年3月初旬に別途通知します。

## 9. 科目一覧

連携教育プログラムに係る専攻科の科目一覧については、入学案内の「12-2. 科目一覧（長岡技術科学大学との連携教育プログラム）」を参照してください。

## 10. 修了要件及び卒業要件

専攻科が定める修了要件に加え、長岡技術科学大学の卒業要件（教養科目 14 単位以上、外国語科目 4 単位以上、専門科目 46 単位以上、合計 64 単位以上を修得すること。）を満たす必要があります。

なお、専攻科を修了するためには、すべての必修科目を含み 62 単位以上修得する必要があります。

## 11. 諸経費

項 目	金 額	備 考
検定料	16,500 円	高専へ納付
入学料	141,000 円	大学へ納付、正規の金額の半額
授業料（1年目）	267,900 円	大学へ納付、正規の金額の半額
授業料（2年目）	535,800 円	大学へ納付
合 計	961,200 円	

## VI. 学力選抜

### 1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 高等専門学校を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者
- (2) 短期大学を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者
- (3) 学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる専修学校の専門課程を修了した者及び令和9年3月修了見込みの者
- (4) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
- (6) 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者。
- (7) その他本校の専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。

### 2. 出願手続

#### (1) Web 出願受付

（前期日程） 令和8年5月20日（水）午前9時から令和8年5月28日（木）午後4時まで

（後期日程） 令和8年10月1日（木）午前9時から令和8年10月8日（木）午後4時まで

#### (2) 出願書類受付

期 間

（前期日程） 令和8年5月26日（火）から令和8年5月29日（金）まで

（※郵送の場合 令和8年5月29日（金）必着）

（後期日程） 令和8年10月6日（火）から令和8年10月9日（金）まで

（※郵送の場合 令和8年10月9日（金）必着）

なお、実施の有無は、令和8年9月4日（金）までに本校ホームページ

(<https://www.kagoshima-ct.ac.jp/>) に掲載します。

時 間 午前9時から午後4時まで

場 所 鹿児島工業高等専門学校 学生課教務係

#### (3) 志願者による Web 出願

志願者は、Web 出願サイトへの入力及び検定料（16,500円）の納入を行い、Web 出願サイトから印刷した「写真票」及び出願書類を本校へ提出してください。Web 出願サイトへ顔写真データをアップロードしていない場合は、(5)に基づき、写真を貼り付けしたうえで、提出してください。

#### (4) 出願書類の提出

志願者は、(5)出願書類に基づき、出願書類受付期間に一括して提出してください。

手続きが全て完了すると、申込完了メールが届きますので、そのメール受信をもって出願手続

が完了となります。出願手続を完了していないと受験できませんので注意してください。なお、前期日程については、令和8年6月1日(月)、後期日程については、令和8年10月13日(火)を過ぎても申込完了メールが届かない場合は、学生課教務係まで問い合わせてください。

(5) 出願書類等

志願者は、次の書類等を取りまとめ、提出してください。

書 類 等	摘 要
写真票	Web 出願手続き完了後に発行される「写真票・受験票」を印刷し、「写真票」のみ切り取ったもの。顔写真をアップロードしていない場合は、写真を所定の位置に貼付してください。写真は、上半身・脱帽・正面向き（縦5cm×横4cm）で出願前3ヶ月以内に撮影したもの。
調査書（様式1）・成績証明書	本校所定の用紙（様式1）により出身または在籍学校長が作成し厳封したもの。なお、当該学校長が作成した成績証明書を添付してください。ただし、出願資格(3)により出願する者は、専修学校が発行する修業年限2年以上で、かつ、修了に必要な総授業時数が1700時間以上の専門課程を修了したことを証明する証明書も併せて提出してください。なお、出願資格(4)(5)により出願する者は、資格にかかる最終学校の成績証明書を提出してください。
TOEIC L&R テストの公式認定証 又は TOEIC L&R IP テストのスコアレポート（個人成績表）	受験日が令和7年4月1日以降の TOEIC L&R テストの公式認定証の原本（顔写真付）または TOEIC L&R IP テストのスコアレポート（個人成績表の原本）を提出してください。複数回受験している場合は、そのうち一つだけを提出してください。 なお、TOEIC L&R IP テストオンラインのスコアについては、本校主催以外は認めません。 ※提出された公式認定証等は後日、返却します。
その他	外国籍を有する者は、市町村長の発行する「住民票の写し」等、「永住者」の在留資格がわかるものを提出してください。

(注) 調査書の様式は本校ホームページ (<https://www.kagoshima-ct.ac.jp/>) の「受験生の方へ」→「募集要項・入試書類」のページからダウンロードして使用してください。

(6) 出願に関する注意事項

- ① 出願書類に不備がある場合には、受け付けません。
- ② 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ③ 出願書類提出後は、記載事項の変更は認めません。
- ④ 受理した出願書類は、返還しません。
- ⑤ 検定料の返還については、「Ⅷ. その他」の「4. 検定料の返還」をご覧ください。

### 3. 選抜の方法

入学者の選抜は、出願書類及び学力検査並びに面接の結果を総合して行います。

#### (1) 学力検査

数学、英語、専門科目Ⅰ、専門科目Ⅱの4科目により判定します。数学、専門科目Ⅰ、専門科目Ⅱは筆記試験を実施します。英語は筆記試験を実施せず、TOEICスコアを以下の計算式に基づき評価点に換算します。

$$\text{(計算式) 評価点} = (\text{TOEIC スコア} - 240) \times 8 / 24 + 20$$

計算式の評価点が100点以上の場合、評価点は100点とし、TOEICスコアが240点未満の場合は計算式にかかわらず評価点は0点とします。

#### (2) 配点

調査書	数学	英語	専門科目Ⅰ	専門科目Ⅱ	面接
40点	100点	100点	100点	100点	60点

調査書に基づき、1年から4年次の学年末の席次率(順位/在籍者数)を次式により計算し、小数点以下については、小数点第4位以下を切り捨てて小数点第3位までの少数とし、「席次による調査書の評価」とする。

$$\begin{aligned} \text{席次による調査書の評価} = & (1 \text{ 年次の席次率}) \times 0.15 + (2 \text{ 年次の席次率}) \times 0.15 \\ & + (3 \text{ 年次の席次率}) \times 0.3 + (4 \text{ 年次の席次率}) \times 0.4 \end{aligned}$$

ただし、4年次編入学の場合は、4年次の学年末の席次(順位/在籍者数)により行う。

3年次編入学の場合は、(3年次の席次率)×3/7+(4年次の席次率)×4/7により行う。

「席次による調査書」の評価	点数	「席次による調査書」の評価	点数
0.025 未満	40	0.500 ~ 0.525 未満	20
0.025 ~ 0.050 未満	39	0.525 ~ 0.550 未満	19
0.050 ~ 0.075 未満	38	0.550 ~ 0.575 未満	18
0.075 ~ 0.100 未満	37	0.575 ~ 0.600 未満	17
0.100 ~ 0.125 未満	36	0.600 ~ 0.625 未満	16
0.125 ~ 0.150 未満	35	0.625 ~ 0.650 未満	15
0.150 ~ 0.175 未満	34	0.650 ~ 0.675 未満	14
0.175 ~ 0.200 未満	33	0.675 ~ 0.700 未満	13
0.200 ~ 0.225 未満	32	0.700 ~ 0.725 未満	12
0.225 ~ 0.250 未満	31	0.725 ~ 0.750 未満	11
0.250 ~ 0.275 未満	30	0.750 ~ 0.775 未満	10
0.275 ~ 0.300 未満	29	0.775 ~ 0.800 未満	9
0.300 ~ 0.325 未満	28	0.800 ~ 0.825 未満	8
0.325 ~ 0.350 未満	27	0.825 ~ 0.850 未満	7
0.350 ~ 0.375 未満	26	0.850 ~ 0.875 未満	6
0.375 ~ 0.400 未満	25	0.875 ~ 0.900 未満	5
0.400 ~ 0.425 未満	24	0.900 ~ 0.925 未満	4
0.425 ~ 0.450 未満	23	0.925 ~ 0.950 未満	3
0.450 ~ 0.475 未満	22	0.950 ~ 0.975 未満	2
0.475 ~ 0.500 未満	21	0.975 ~ 1.000 未満	1

(3) 合格最低基準

学力検査、面接及び調査書の合計が原則として 250 点以上とする。

ただし、学力検査の各科目の点数は、20 点以上とする。

(4) 出題範囲

専攻名	選択すべき系	検査科目	出題範囲
全専攻共通	-	数学	微分積分、線形代数
機械・電子システム 工学専攻	機械系	専門科目Ⅰ	熱力学、流体力学
		専門科目Ⅱ	材料力学、材料学・機械工作法
	電子制御系	専門科目Ⅰ	電気回路
		専門科目Ⅱ	材料力学
電気情報システム工 学専攻	電気電子系	専門科目Ⅰ	電磁気学
		専門科目Ⅱ	電気回路
	情報系	専門科目Ⅰ	論理回路・計算機工学
		専門科目Ⅱ	情報処理・C言語プログラミング
建設工学専攻	建設系	専門科目Ⅰ	構造力学、建設材料学
		専門科目Ⅱ	水理学、土質力学

(5) 日時・場所等

期 日	検査科目	時 間	会 場
前期日程 6月13日(土)	数 学	9:00~10:00	鹿児島工業高等専門学校
後期日程(注1) 11月7日(土)	専門科目Ⅰ	10:20~11:20	
	専門科目Ⅱ	12:40~13:40	
	面 接	14:00~	

① 検査開始 20 分前までに、本校学生課に集合してください。

② 電卓の持ち込みは、不可とします。

ただし、機械・電子システム工学専攻、建設工学専攻は「関数電卓（プログラム機能のないもの）」のみ使用可能とします。メモリは試験開始前にリセットします。

注1 後期日程の実施の有無は、令和8年9月4日(金)までに本校ホームページ (<https://www.kagoshima-ct.ac.jp/>) に掲載します。

#### 4. 合格者の発表

合格者の発表は、前期日程は令和8年6月23日(火)、後期日程は令和8年11月17日(火)、それぞれ午前11時に本校学生課前掲示板に掲載するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。また、本校ホームページ (<https://www.kagoshima-ct.ac.jp/>) に合格者の受験番号を発表します。(掲載期間は1週間です。)

なお、電話等による可否の照会には一切応じません。

#### 5. 入学確約書

合格通知を受けた者は、前期日程は令和8年7月3日(金)16時(必着)までに、後期日程は令和8年11月27日(金)16時(必着)までに、本校所定の「入学確約書」を提出してください。

なお、所定の期日までに提出しない者は、本校に入学する意思のない者として取り扱います。

#### 6. 入学手続

合格者には、令和9年3月初旬に別途通知します。

## VII. 社会人特別選抜

### 1. 出願資格

所属する企業等の長が勤務成績、人物、健康ともに優れていると認め推薦する者で、次のいずれかに該当する者

- (1) 高等専門学校を卒業した者
- (2) 短期大学を卒業した者
- (3) 学校教育法第 132 条の規定により大学に編入学することができる専修学校の専門課程を修了した者
- (4) 外国において、学校教育における 14 年の課程を修了した者
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 14 年の課程を修了した者
- (6) その他本校の専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

### 2. 出願手続

- (1) Web 出願受付 令和 8 年 10 月 1 日(木)午前 9 時から令和 8 年 10 月 8 日(木)午後 4 時まで
- (2) 出願書類受付

期 間 令和 8 年 10 月 6 日(火)から令和 8 年 10 月 9 日(金)まで  
(※郵送の場合 令和 8 年 10 月 9 日(金)必着)

時 間 午前 9 時から午後 4 時まで

場 所 鹿児島工業高等専門学校 学生課教務係

- (3) 志願者による Web 出願

志願者は、Web 出願サイトへの入力及び検定料 (16,500 円) の納入を行い、Web 出願サイトから印刷した「写真票」及び出願書類を本校へ提出してください。Web 出願サイトへ顔写真データをアップロードしていない場合は、(5)に基づき、写真を貼り付けしたうえで、提出してください。

- (4) 出願書類の提出

志願者は、(5)出願書類に基づき、出願書類受付期間に一括して提出してください。

手続きが全て完了すると、申込完了メールが届きますので、そのメール受信をもって出願手続が完了となります。出願手続を完了していないと受験できませんので注意してください。なお、令和 8 年 10 月 13 日(火) を過ぎても申込完了メールが届かない場合は、学生課教務係まで問い合わせてください。

(5) 出願書類等

志願者は、次の書類等を取りまとめ、提出してください。

書 類 等	摘 要
写真票	Web 出願手続き完了後に発行される「写真票・受験票」を印刷し、「写真票」のみ切り取ったもの。顔写真をアップロードしていない場合は、写真を所定の位置に貼付してください。写真は、上半身・脱帽・正面向き（縦 5cm×横 4cm）で出願前 3 ヶ月以内に撮影したもの。
調査書（様式 1）・成績証明書	本校所定の用紙（様式 1）により出身または在籍学校長が作成し厳封したもの。なお、当該学校長が作成した成績証明書を添付してください。ただし、出願資格(3)により出願する者は、専修学校が発行する修業年限 2 年以上で、かつ、修了に必要な総授業時数が 1700 時間以上の専門課程を修了したことを証明する証明書も併せて提出してください。なお、出願資格(4)(5)により出願する者は、資格にかかる最終学校の成績証明書を提出してください。
推薦書（様式 4） （社会人特別選抜用）	本校所定の用紙（様式 4）により、所属する企業等の長が作成し厳封したもの。
受験承諾書（様式 5） （社会人特別選抜用）	本校所定の用紙（様式 5）により、所属する企業等の長が作成し厳封したもの。
その他	外国籍を有する者は、市町村長の発行する「住民票の写し」等、「永住者」の在留資格がわかるものを提出してください。

(注) 調査書、推薦書、受験承諾書の各様式は本校ホームページ (<https://www.kagoshima-ct.ac.jp/>) の「受験生の方へ」→「募集要項・入試書類」のページからダウンロードして使用してください。

(6) 出願に関する注意事項

- ① 出願書類に不備がある場合には、受け付けません。
- ② 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ③ 出願書類提出後は、記載事項の変更は認めません。
- ④ 受理した出願書類は、返還しません。
- ⑤ 検定料の返還については、「Ⅷ. その他」の「4. 検定料の返還」をご覧ください。

### 3. 選抜の方法

入学者の選抜は、出願書類及び面接の結果を総合して行います。

(1) 配点

面 接
20 点

(2) 合格最低基準

面接の点数が 16 点以上とする。

(3) 日時・場所等

期 日	実施方法	時 間	場 所
11 月 7 日 (土)	面接	14 : 00～	鹿児島工業高等専門学校

◎面接開始 20 分前までに本校学生課に集合してください。

#### 4. 合格者の発表

合格者の発表は、令和 8 年 11 月 17 日(火)午前 11 時に本校学生課前掲示板に掲示するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。また、本校ホームページ (<https://www.kagoshima-ct.ac.jp/>) に合格者の受験番号を発表します(掲載期間は 1 週間です)。

なお、電話等による合否の照会には一切応じません。

#### 5. 入学確約書

合格通知を受けた者は、令和 8 年 11 月 27 日(金) 16 時(必着)までに本校所定の「入学確約書」を提出してください。

なお、所定の期日までに提出しない者は、本校に入学する意思のない者として取り扱います。

#### 6. 入学手続

合格者には、令和 9 年 3 月初旬に別途通知します。

## VIII. その他

### 1. 学力選抜（後期）の実施の有無

学力選抜（後期）は、「推薦選抜」及び「学力選抜（前期）」による入学予定者の状況により専攻ごとに実施の有無を決定します。実施の有無は、令和 8 年 9 月 4 日（金）までに本校ホームページ（<https://www.kagoshima-ct.ac.jp/>）に掲載します。

### 2. 専門分野と志望する学科の関連

「学力選抜」及び「社会人特別選抜」で出願する人の専門分野は、志望する各専攻と同系統であることが望ましいので、事前にご相談ください。

### 3. 入学者選抜に関する合理的配慮の提供

鹿児島工業高等専門学校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び、「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある学生に対して、受験上または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに相談窓口までご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、以下に示す相談の時期を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて、学生、学生の保護者及び、在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。

必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告（第二次まとめ）」によって示されている、1）障害者手帳の種別・等級・区分認定、2）適切な医学的診断基準に基づいた診断書、3）標準化された心理検査等の結果、4）専門家の所見、5）中学校、特別支援学校中等部等入学前の支援状況に関する資料、6）本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※根拠資料に関しては提出の要不要に関しても相談窓口までご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、担当係において確認いたします。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

（お願い）

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。入試後、または入学後に合理的配慮に関して初めて申請なされると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

- (1) 相談の時期
- |                  |                |
|------------------|----------------|
| 推薦選抜             | 令和8年4月14日(火)まで |
| 学力選抜（前期）         | 令和8年5月25日(月)まで |
| 学力選抜（後期）・社会人特別選抜 | 令和8年8月31日(月)まで |

- (2) 相談窓口（連絡先）
- 鹿児島工業高等専門学校 学生課教務係  
電話 0995-42-9014 FAX 0995-43-2584 MAIL kyomu@kagoshima-ct.ac.jp

#### 4. 検定料の返還

出願書類及び検定料は原則として返還しません。ただし、下記に該当した場合は、払込済の検定料を返還しますが、別途手数料を志願者にてご負担いただくこととなりますのでご注意ください。

- (1) 検定料を振り込んだが出願しなかった（出願書類を提出しなかった、または出願したが受理されなかった）場合
- (2) 検定料を二重に振り込んだ場合

※ 願書受付後の返還請求方法

学生課教務係に連絡してください。

#### 5. 個人情報の取り扱い

入学志願者から提出された調査書等に記載されている情報や、Web 出願システムで入力した情報に加え、選抜に用いた試験成績・評価といった入学選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用しますので、ご了承ください。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査及び奨学金申請の審査
- (3) 本校及び国立高等専門学校、全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究
- (4) 単位互換認定等を目的とした九州大学及び長岡技術科学大学への情報提供

#### 6. 成績の開示（学力選抜）

- (1) 申請者
- 学力選抜の受験者本人に限ります（代理人による申請は認めません。）

- (2) 申請期間
- 合格発表日から1か月以内

- (3) 開示内容
- ① 学力検査の科目別得点
  - ② 面接の得点
  - ③ 調査書の得点
  - ④ 総得点

- (4) 申請方法
- 申請は、(5)に示す申請書類を本校学生課教務係へ提出してください。

(窓口 (平日) : 9 : 00 ~ 16 : 00 / 郵送 : 合格発表日から 1 か月以内 (消印有効))

(5) 申請書類

- ① 成績開示申請書 (様式 6)
- ② 受験票 (正本) (紛失した場合は、本人確認ができるもの (学生証等))
- ③ 返信用封筒

(長形 3 号封筒に 460 円分 (定形郵便 + 簡易書留) の切手を貼って、住所 (入学願書に記載されている住所に限る) ・氏名を記入したもの)

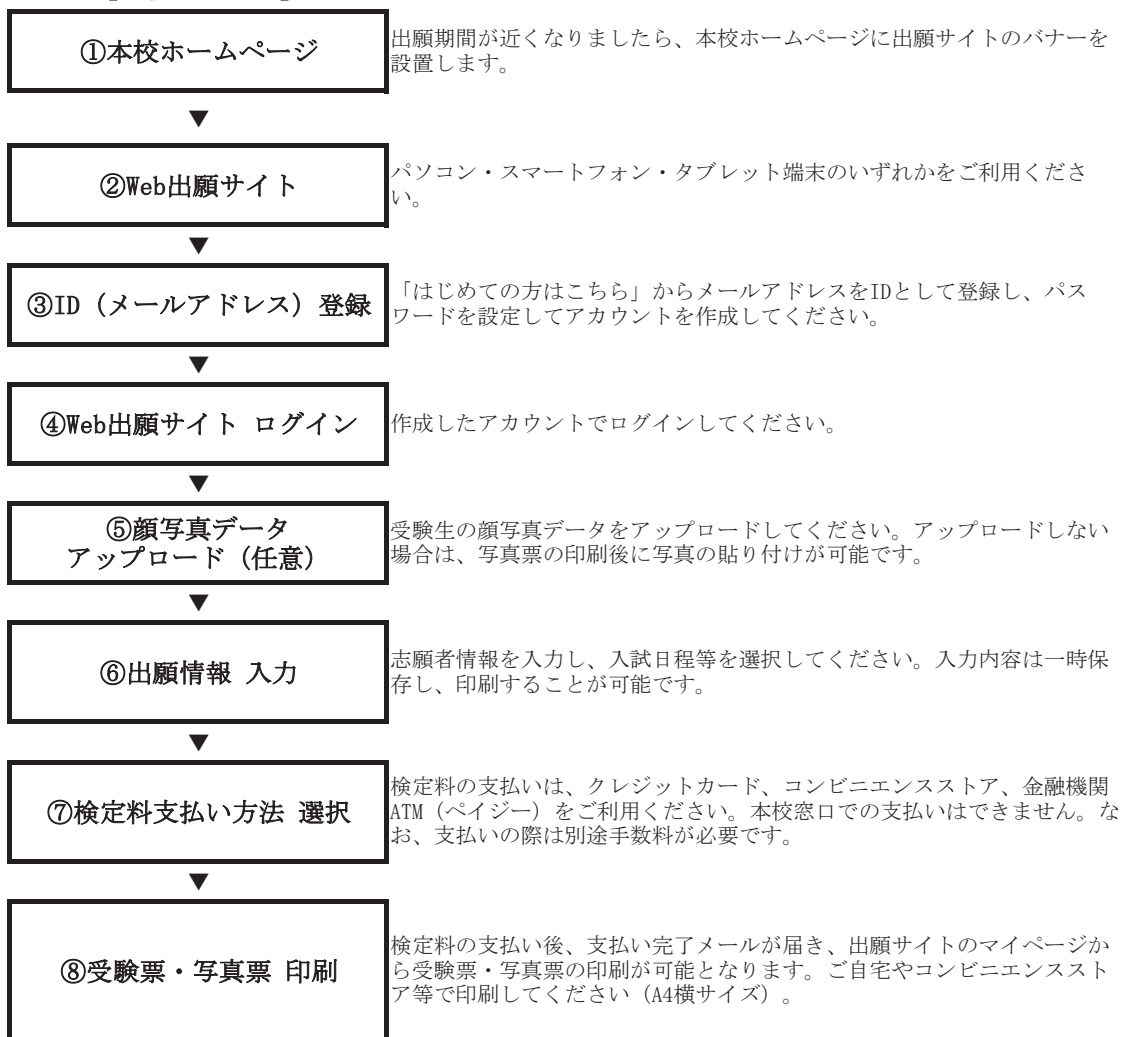
(6) 開示の方法

本校所定の様式により、郵送にて開示します (発送は準備が整い次第行います。)

## 7. Web出願

パソコン、スマートフォン、タブレット端末から出願サイトにアクセスし、志願者情報の入力・検定料の支払い方法の選択等をWeb上で行った後、写真票・調査書等の必要書類の到着をもって出願完了となります。志願者による手続きの流れは以下のとおりです。

### 【手続きの流れ】



※Web出願サイトでの操作は以上となります。



※「申込み完了メール」が届いて出願手続き完了です。

※入試当日は、受験票を持参のうえ、会場へ集合してください。

【Web出願システムに関するお問い合わせ先】  
サポートセンター（出願サイト右下にある「お問い合わせ先」から電話番号を確認してください）

# 入学案内

## 1. 設置

平成 12 年 4 月

## 2. 目的

専攻科（学士課程）は、高等専門学校における教育の基礎の上に、精深な程度において工業に関する高度な専門知識及び技術を教授研究し、もって広く産業の発展に寄与する創造的な人材を育成する。

## 3. 専攻及び入学定員

機械・電子システム工学専攻	8 名
電気情報システム工学専攻	8 名
建設工学専攻	4 名

## 4. 修業年限

2 年

## 5. 専攻科の授業

専攻科の授業は、「一般科目」、「専門共通科目」、「専門科目」で構成されています。各専攻における授業科目については、「11. 科目一覧」を参照してください。

## 6. 修了要件

専攻科の修了要件は、62 単位以上の修得です。そのうち、すべての必修科目を含め「一般科目」を 8 単位以上、「専門共通科目」を 16 単位以上、「専門科目」を 32 単位以上修得する必要があります。

※九州大学との連携教育プログラムに係る修了要件

「IV. 九州大学との連携教育プログラム」の「10. 修了要件及び卒業要件」を参照してください。

※長岡技術科学大学との連携教育プログラムに係る修了要件

「V. 長岡技術科学大学との連携教育プログラム」の「10. 修了要件及び卒業要件」を参照してください。

## 7. 学士の学位取得

本校の専攻科に 2 年以上在籍し、62 単位以上修得し、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力を有すると認められた者は、学士（工学）の学位を取得することができます。なお、本校の専攻科は、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構による「特例適用専攻科」の認定を受けています。

## 8. 入学時に必要な諸経費

項目	金額	備考
入学料	84,600 円	入学料免除・徴収猶予制度があります。
授業料	年額 234,600 円 前期・後期 117,300 円 (1ヶ月当り 19,550 円)	在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。 授業料免除制度があります。
教科書代	約 20,000 円	専攻によって多少異なる場合があります。
その他	約 49,000 円	後援会費・後援会入会金・同窓会費等
計	約 270,900 円	

※同窓会費については、本校卒業者は除かれます。

※授業料については、入学時に年額（234,600 円）を一括納付することができます。

※「九州大学との連携教育プログラム」に係る諸経費等

「Ⅳ. 九州大学との連携教育プログラム」の「11. 諸経費」を参照してください。

※「長岡技術科学大学との連携教育プログラム」に係る諸経費等

「Ⅴ. 長岡技術科学大学との連携教育プログラム」の「11. 諸経費」を参照してください。

## 9. 高等教育の修学支援新制度（入学料・授業料の減免、給付奨学金）

高等教育の修学支援新制度に係る詳細については、下記にお問い合わせください。

（問合せ先）

鹿児島工業高等専門学校 学生課学生係

電話 0995-42-9015

## 10. 奨学金制度

奨学金制度とは、学習意欲のある学生に対し、学費や生活費を給付または貸与することにより、経済的負担を軽減するための制度です。日本学生支援機構の奨学金は年に2回、その他奨学金については、都度本校ホームページ等で案内しています。

（問合せ先）

鹿児島工業高等専門学校 学生課学生係

電話 0995-42-9015

11. 科目一覧

機械・電子システム工学専攻			電気情報システム工学専攻			建設工学専攻													
区分	必/選	授業科目	単位数	区分	必/選	授業科目	単位数	区分	必/選	授業科目	単位数								
一般科目	必修科目	技術倫理	2	一般科目	必修科目	技術倫理	2	一般科目	必修科目	技術倫理	2								
		総合英語	2			総合英語	2			総合英語	2								
		履修単位数	4			履修単位数	4			履修単位数	4								
	選択科目	科学技術英語	2		選択科目	選択科目	科学技術英語		2	選択科目	選択科目	科学技術英語	2						
		論理的英語コミュニケーション	2				論理的英語コミュニケーション		2			論理的英語コミュニケーション	2						
		現代企業法論	2				現代企業法論		2			現代企業法論	2						
		国際関係論	2				国際関係論		2			国際関係論	2						
		開講単位数	8				開講単位数		8			開講単位数	8						
		履修単位数	4以上				履修単位数		4以上			履修単位数	4以上						
	専門共通科目	必修科目	環境物理化学		2	専門共通科目	必修科目		環境物理化学	2	専門共通科目	必修科目	環境物理化学	2					
環境科学			2	環境科学	2			環境科学	2										
環境創造工学プロジェクト			2	環境創造工学プロジェクト	2			環境創造工学プロジェクト	2										
環境電磁気学			2	環境電磁気学	2			環境電磁気学	2										
環境人間工学			2	環境人間工学	2			環境人間工学	2										
環境機械工学			2	環境機械工学	2			環境機械工学	2										
履修単位数		12	履修単位数	12	履修単位数		12												
選択科目		微分方程式	2	選択科目	選択科目		微分方程式	2	選択科目	選択科目		微分方程式	2						
		ベクトル解析	2				ベクトル解析	2				ベクトル解析	2						
		複素関数論	2				複素関数論	2				複素関数論	2						
		線形代数学	2				線形代数学	2				線形代数学	2						
		解析力学	2				解析力学	2				解析力学	2						
		量子力学	2				量子力学	2				量子力学	2						
		地球物理学概論	2				地球物理学概論	2				地球物理学概論	2						
		生産加工学	2				生産加工学	2				生産加工学	2						
		安全衛生工学	2				安全衛生工学	2				安全衛生工学	2						
		ヒューマンインターフェース	2				ヒューマンインターフェース	2				ヒューマンインターフェース	2						
		技術者の社会的責任	2				技術者の社会的責任	2				技術者の社会的責任	2						
		環境創造工学特別講義	1				環境創造工学特別講義	1				環境創造工学特別講義	1						
		開講単位数	23				開講単位数	23				開講単位数	23						
	履修単位数	4以上	履修単位数			4以上	履修単位数	4以上											
専門科目	必修科目	特別研究Ⅰ	4	専門科目	必修科目	特別研究Ⅰ	4	専門科目	必修科目	特別研究Ⅰ	4								
		特別研究Ⅱ	10			特別研究Ⅱ	10			特別研究Ⅱ	10								
		特別セミナー	2			特別セミナー	2			特別セミナー	2								
		履修単位数	16			履修単位数	16			履修単位数	16								
	選択科目	伝熱工学特論	2		選択科目	選択科目	応用電子物性		2	選択科目	選択科目	マトリックス構造解析	2						
		流体工学特論	2				電力システム解析		2			連続体力学	2						
		流体力学特論	2				電子回路解析		2			廃棄物工学	2						
		材料物性工学	2				マルチメディア工学		2			環境流体輸送特論	2						
		弾性力学	2				ニューラルネットワーク		2			環境生物学	2						
		メカトロニクス特論	2				生体情報学		2			地盤防災工学特論	2						
		制御工学特論	2				画像処理基礎		2			建設材料学	2						
		計測制御工学	2				ネットワークアーキテクチャ		2			デザイン論	2						
		知能情報処理論	2				電気電子工学特別演習		1			都市計画特論	2						
		リハビリテーション工学	2				情報工学特別演習		1			都市計画演習	1						
		電気回路特論	2				数理計画		2			建設工学特別演習Ⅰ	1						
		機械・電子システム工学特別演習Ⅰ	1				通信工学		2			建設工学特別演習Ⅱ	1						
		機械・電子システム工学特別演習Ⅱ	1				特別実習A(4週間)		4			特別実習A(4週間)	4						
		機械・電子システム工学特別演習Ⅲ	1				特別実習B(2週間)		2			特別実習B(2週間)	2						
		特別実習A(4週間)	4				電気情報システム工学特別講義Ⅰ		2			建設工学特別講義Ⅰ	2						
		特別実習B(2週間)	2				電気情報システム工学特別講義Ⅱ		2			建設工学特別講義Ⅱ	2						
		機械・電子システム工学特別講義Ⅰ	2				開講単位数		32			開講単位数	31						
		機械・電子システム工学特別講義Ⅱ	2				履修単位数		16以上			履修単位数	16以上						
		開講単位数	35				開講単位数合計		95			開講単位数合計	94						
		履修単位数	16以上				履修単位数合計		62以上			履修単位数合計	62以上						
		開講単位数合計					98		開講単位数合計			98	開講単位数合計			94			
		履修単位数合計					62以上		履修単位数合計			62以上	履修単位数合計			62以上			

(注) 令和8年度入学者の科目一覧を掲載しており、変更になる可能性があります。

12-1. 科目一覧（九州大学との連携教育プログラム）

機械・電子システム工学専攻 九大工学部・九州沖縄9高専連携教育プログラム				電気情報システム工学専攻 九大工学部・九州沖縄9高専連携教育プログラム				九州大学開講科目						
区分	必/選	授業科目	単位数	科目群	区分	必/選	授業科目	単位数	科目群	区分	必/選	科目名	単位数	科目群
一般科目	必修科目	総合英語	2	A	必修科目	必修科目	総合英語	2	A	九州大学開講科目	必修	融合工学概論Ⅰ	2	C
		国際関係論	2	A			国際関係論	2	A			融合工学概論Ⅱ	2	C
		履修単位数	4				履修単位数	4				先端計測科学	1	C
		技術倫理	2				技術倫理	2				エネルギー・環境学A	1	C
		科学技術英語	2	※C			科学技術英語	2	※C			エネルギー・環境学B	1	C
	選択科目	論理的英語コミュニケーション	2		論理的英語コミュニケーション	2		半導体・デバイス工学A	1		C			
		現代企業法論	2		現代企業法論	2		半導体・デバイス工学B	1		C			
		開講単位数	8		開講単位数	8		プラズマ応用工学	1		C			
		特別研究Ⅰ	4	B	特別研究Ⅰ	4	B	融合応用情報学A	1		C			
		特別研究Ⅱ	10	※C	特別研究Ⅱ	10	※C	融合応用情報学B	1		C			
必修科目	特別実習C(3週間)	3	※C	特別実習C(3週間)	3	※C	融合応用情報学C	1	C					
	知能情報処理論	2	B	ニューラルネットワーク	2	B	融合応用情報学D	1	C					
	ヒューマンインターフェース	2	B	ヒューマンインターフェース	2	B	融合基礎工学特別講義A	1	C					
	履修単位数	21		履修単位数	21		融合基礎工学特別講義B	1	C					
	専門広げる科目(4単位以上)	環境科学	2	A	環境科学	2	A	情報系	選択	知的財産論	1	C		
		環境創造工学プロジェクト	2	A	環境創造工学プロジェクト	2	A			マネジメント論	1	C		
		微分方程式	2	A	微分方程式	2	A			マーケティング論	1	C		
		ベクトル解析	2	A	ベクトル解析	2	A			インターンシップⅠ(長期)	3	C		
		線形代数学	2	A	線形代数学	2	A			産学連携	必修	グローバル科目Ⅰ(論文)	1	C
		複素関数論	2	A	複素関数論	2	A	グローバル科目Ⅱ(討論)	1			C		
地球物理学概論		2	A	地球物理学概論	2	A	研究プロジェクト(連携)	4	C					
技術者の社会的責任		2	A	技術者の社会的責任	2	A	卒業研究	6	C					
環境創造工学特別講義		1	A	環境創造工学特別講義	1	A	開講単位数合計	34						
機械・電子システム工学特別講義Ⅰ		2	A	電気情報システム工学特別講義Ⅰ	2	A	履修単位数合計	30以上						
特別セミナー	2	A	特別セミナー	2	A	PBL	必修	環境物理学概論	2	A				
流体工学特論	2	A	応用電子物性	2	A			知的財産論	1	C				
弾性力学	2	A	電力システム解析	2	A			マネジメント論	1	C				
制御工学特論	2	A	電子回路解析	2	A			マーケティング論	1	C				
計測制御工学	2	A	生体情報工学	2	A			インターンシップⅠ(長期)	3	C				
電気回路特論	2	A	画像処理基礎	2	A			グローバル科目Ⅰ(論文)	1	C				
機械・電子システム工学特別演習Ⅰ	1	A	電気電子工学特別演習	1	A			グローバル科目Ⅱ(討論)	1	C				
機械・電子システム工学特別演習Ⅱ	1	A	情報工学特別演習	1	A			研究プロジェクト(連携)	4	C				
機械・電子システム工学特別演習Ⅲ	1	A	数理計画	2	A			卒業研究	6	C				
環境物理化学	2	※C	環境物理化学	2	※C			開講単位数合計	34					
環境電磁気学	2		環境電磁気学	2		履修単位数合計	30以上							
環境人間工学	2		環境人間工学	2		○ A科目 … 本校専攻科で受講する科目								
環境機械工学	2		環境機械工学	2		○ B科目 … 高専専攻科で受講する九州大学と共同で行う科目								
解析力学	2		解析力学	2		○ C科目 … 九州大学で受講する科目								
量子力学	2		量子力学	2		○ ※C科目 … C科目の中で読替可能となる科目								
生産加工学	2		生産加工学	2										
安全衛生工学	2		安全衛生工学	2										
伝熱工学特論	2		マルチメディア工学	2										
流体力学特論	2		ネットワークアーキテクチャ	2										
材料物性工学	2		通信工学	2										
メカトロニクス特論	2		特別実習A(4週間)	4										
リハビリテーション工学	2		特別実習B(2週間)	2										
特別実習A(4週間)	4		電気情報システム工学特別講義Ⅱ	2										
特別実習B(2週間)	2		九州大学での修得科目	13	※C									
機械・電子システム工学特別講義Ⅱ	2		開講単位数	78										
九州大学での修得科目	13	※C	開講単位数合計	111										
開講単位数	81		履修単位数合計	62以上										
開講単位数合計	114													
履修単位数合計	62以上													

12-2. 科目一覧（長岡技術科学大学との連携教育プログラム）

建設工学専攻 先進テクノロジー実践連携教育プログラム				
区分	必/選	授 業 科 目	単位数	
一般科目	必修科目	技術倫理	2	
		総合英語	2	
		履修単位数	4	
	選択科目	科学技術英語	2	
		論理的英語コミュニケーション	2	
		現代企業法論	2	
		国際関係論	2	
			開講単位数	8
	専門科目	必修科目	特別研究Ⅰ	4
			特別研究Ⅱ	10
特別セミナー			2	
特別実習A（4週間）			4	
環境物理化学			2	
環境科学			2	
環境創造工学プロジェクト			2	
履修単位数			26	
選択科目		環境電磁気学	2	
		環境人間工学	2	
		環境機械工学	2	
		微分方程式	2	
		ベクトル解析	2	
		複素関数論	2	
		線形代数学	2	
		解析力学	2	
		量子力学	2	
		地球物理学概論	2	
		生産加工学	2	
		安全衛生工学	2	
		ヒューマンインターフェース	2	
		技術者の社会的責任	2	
		環境創造工学特別講義	1	
		マトリックス構造解析	2	
		連続体力学	2	
		廃棄物工学	2	
		環境流体輸送特論	2	
		環境生物学	2	
		地盤防災工学特論	2	
		建設材科学	2	
		デザイン論	2	
		都市計画特論	2	
		都市計画演習	1	
		建設工学特別演習Ⅰ	1	
建設工学特別演習Ⅱ	1			
特別実習B（2週間）	2			
建設工学特別講義Ⅰ	2			
建設工学特別講義Ⅱ	2			
建設工学特別講義Ⅲ	2			
建設工学特別講義Ⅳ	2			
		開講単位数	60	
		開講単位数合計	98	
		履修単位数合計	62以上	

（注）令和8年度入学者の科目一覧を掲載しており、変更になる可能性があります。



(様式1)

全選抜共通

## 令和9年度鹿児島工業高等専門学校 専攻科入学志願者 調査書

志望専攻名	工学専攻	受験番号	※	
ふりがな			男・女	
氏名				
生年月日	年 月 日生			
学 校 (学 科)	国立・公立・私立  ( )学科	年 月 卒業・卒業見込み 修了・修了見込み		
成績証明書	出身学校所定の用紙を使用し、当該学校長が作成したものを添付してください。 (成績の評価を評語で記入の場合は、評語の評点基準を明示してください。)			
学科内席次 (学年末)	1年	人中 位	4年	人中 位
	2年	人中 位	5年	人中 位
	3年	人中 位		
卒業研究 題 目				
在 学 中 の 状 況				
上記のとおり相違ないことを証明する。 年 月 日 学校名 学校長名 ⑩				

在学中の状況欄には、人物・課外活動・生活態度等を記入してください。

※印欄は記入しないでください。



(様式 2)

推薦選抜用

# 推 薦 書

受験番号 ※

年 月 日

鹿児島工業高等専門学校長 殿

所在地:

学校名:

学校長:

印

(注1)

下記の者は、学業成績、人物ともに優秀であり、貴校専攻科入学者としてふさわしい  
資質をもつ者として認め推薦します。

記

推薦学生氏名: \_\_\_\_\_  
志望専攻名: \_\_\_\_\_ 工学専攻  
出身学科: \_\_\_\_\_  
卒業見込年月日: \_\_\_\_\_ 年 月 日

推薦書記入者の 職・氏名	
特別研究指導予定 教員職・氏名	

推薦 事由	
その他 事項	

(注1) 鹿児島工業高等専門学校からの推薦者である場合は学科長名を記入すること。

(注2) 推薦書の記入者は、卒業研究指導教員又は学級担任とします。

※印欄は記入しないでください。



(様式 3)

推薦選抜用

## 志望理由書

受験番号※

志望専攻名

工学専攻

氏名(ふりがな)	生年月日	出身学校名及び卒業(見込)年月
	年 月 日生	高等専門学校 年 月 卒業・卒業見込

※印欄は記入しないでください。  
字数は500字程度とします。



(様式 4)

社会人特別選抜用

# 推 薦 書

受験番号 ※

年 月 日

鹿児島工業高等専門学校長 殿

企業等名

所属長名

印

下記の者は、

工学専攻へ入学が適当と認められるので推薦いたします。

記

志願者氏名

生 年 月 日

年 月 日

所属部・課

人 物	
勤 務 態 度	
志 望 専 攻 に 対 する 適 性	
専 攻 を 希 望 す る 動 機 ・ 理 由	

※印欄は記入しないでください。



(様式 5)

社会人特別選抜用

# 受 験 承 諾 書

受験番号

※

年 月 日

鹿児島工業高等専門学校長 殿

企業等名  
所属長名

印

下記の者が貴校の専攻科社会人特別選抜検査を受験することを承諾いたします。

記

志願者氏名

生 年 月 日

年 月 日

所属部・課

※印欄は記入しないでください。



# 成績開示申請書

令和 年 月 日

鹿児島工業高等専門学校長 殿

私に関する、令和9年度専攻科入学者選抜（学力選抜）における成績開示（\*）を下記により申請します。

申請期間：合格発表日から1か月以内（消印有効）

- \*成績開示：①学力検査の科目別得点  
②面接の得点  
③調査書の得点  
④総得点

記

フリガナ 申請者氏名	
生年月日	
住所	(〒      -      )
電話番号	
受験番号	

(注) 1. 申請する際は、次のア～ウを提出してください。

(ア) 成績開示申請書

(イ) 受験票（正本）（紛失した場合は、本人確認ができるもの（学生証等））

(ウ) 返信用封筒（長形3号封筒に460円分（定形郵便+簡易書留の料金）の切手を貼って、住所（入学願書に記載されている住所に限る。）、氏名を記入したもの）

※返信用封筒の切手料金が不足している場合は、「不足分受取人払い」で送付いたします。

2. 郵送で申請する場合には、書留、簡易書留又は特定記録郵便により申請してください。

※欄には記入しないでください。

受理日	※	受付担当	※
-----	---	------	---